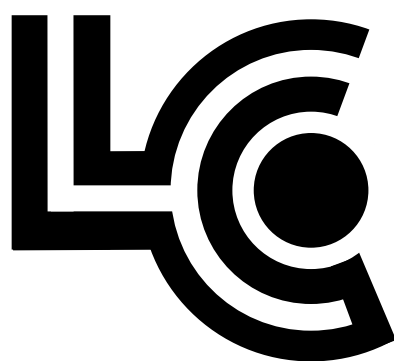


平成 30 年度  
(2018 年度)

# 要 覧



———— 横 須 賀 市 教 育 研 究 所 ————

## 目 次

平成 30 年度 教育研究所の運営の基本方針・重点	1
1 平成 30 年度 教育研究所運営に関する懇話会構成員	1
2 人的構成	1
3 施 設	1
4 予 算	1
5 組 織 ・ 事 業	2
(1) 研修担当	3
(2) 調査研究担当	11
(3) 管理運営係	14
(4) 総務課教育政策担当教育情報システム室	15
6 沿 革	16
7 業務分担	17

※ 表紙のマークは、横須賀市を表わす**Y**と教育 (education)の**E**、そして、センターとしての**●**で構成されている横須賀市教育研究所のシンボルマークです。

## 平成30年度 教育研究所の運営の基本方針・重点

本市の学校教育活動全体の質的向上を目指し、教員の育成と、多様な教育課題に対応する学校への総合的支援を行う。

- 新研修体系に沿った、教職員の資質能力向上と人材育成
- 調査研究成果の発信、カリキュラムセンター機能の更なる充実
- 教育の情報化推進
- 環境整備及び適正な事務執行
- 他課との連携を密にした運営

### 1 平成30年度 教育研究所運営に関する懇話会構成員

小学校校長会長  
中学校校長会長  
横須賀総合高等学校長  
小学校教育研究会長  
中学校教育研究会長  
教職員代表  
教育委員会事務局（教育指導課長）

### 2 人的構成

所 長 ----- 1名  
主 査 指 導 主 事 ----- 2名  
係 長 ----- 1名  
指 導 主 事 ----- 5名  
主 任 ----- 2名  
非 常 勤 職 員 ----- 8名  
臨 時 職 員 ----- 3名  
長 期 研 究 員 ----- 1名

### 3 施 設

敷地 10,137 m<sup>2</sup>（南図書館・南体育館含む）  
建物 3,527 m<sup>2</sup>（南図書館含む・1,797 m<sup>2</sup> は専有）  
2階 所長室／研修・調査研究室／事務室（管理運営係／会議室／印刷室／準備室）  
講師控室／外国語活動アドバイザー（教育指導課）／教育情報システム室（教育政策課）  
3階 第一研修室／第二研修室／図書室／図書資料室／理科担当事務室／理科実験室  
理科準備室／情報教育研修室／YKネット事務局室

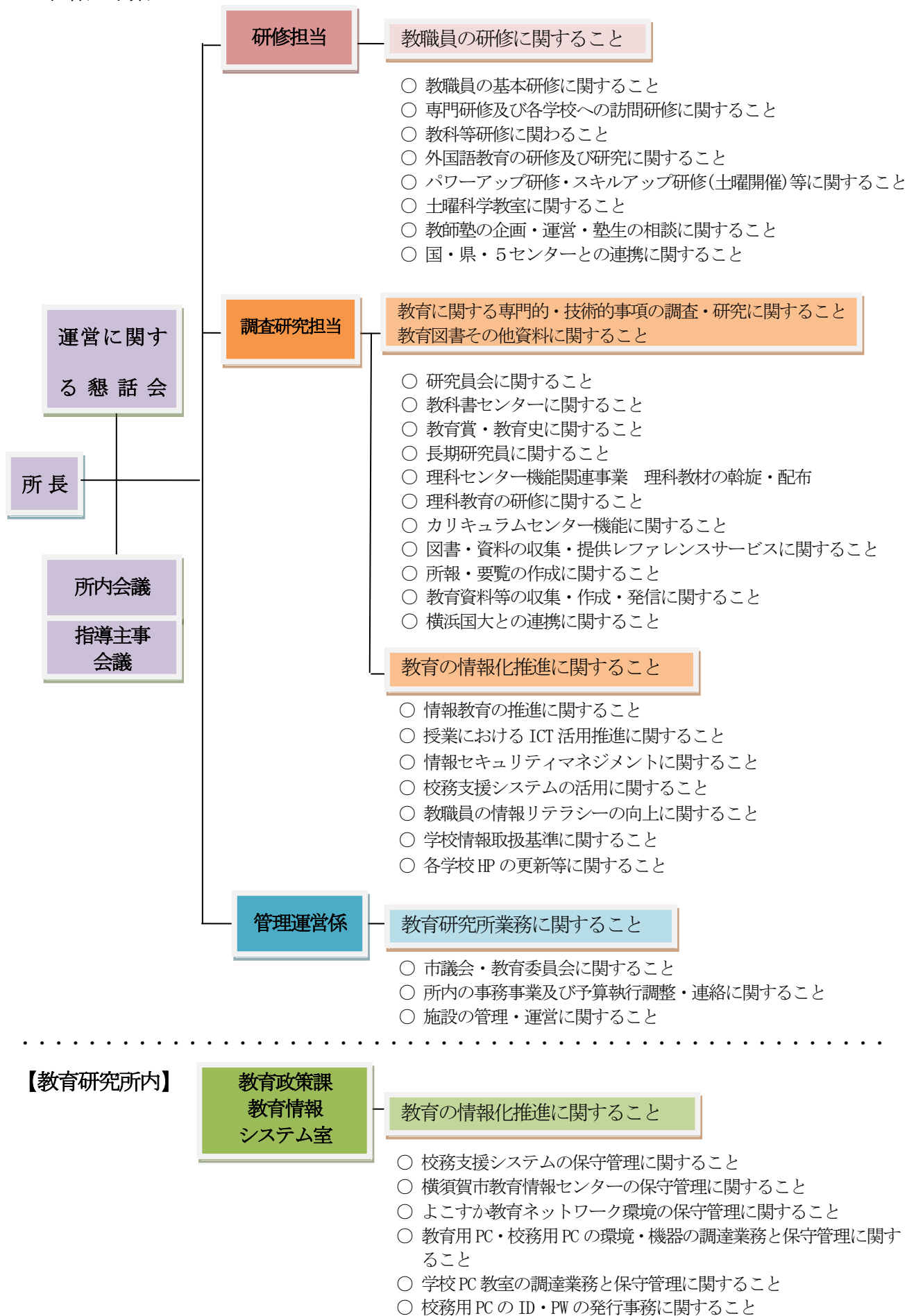
### 4 予 算（年度当初予算 人件費を除く事業費 単位：千円）

平成19年度： 244,324	平成23年度： 372,708	平成27年度： 449,931
平成20年度： 538,321	平成24年度： 355,860	平成28年度： 534,608
平成21年度： 832,968	平成25年度： 399,773	平成29年度： 426,167
平成22年度： 435,166	平成26年度： 579,421	平成30年度： 456,245

※平成27年度～29年度は、総務課教育情報システム室分を含む

※平成30年度は、教育政策課教育情報システム室分を含む

## 5 組織・事業



## 研 修 担 当

### 【目標と方針】

#### 1 教師として求められる資質、指導力の向上を図る

- (1) 基本研修において、経験年数に応じた資質・能力及び指導力の向上を図る。
- (2) 選択研修において、学力の向上に向けた教師の授業力向上、教育課題、学校づくりなど系統的な研修講座を提供する。

#### 2 学校組織の活性化と人材育成を図る

- (1) 各学校において組織的、計画的な人材育成が図れるよう、学校づくり、コミュニケーション能力、集団づくりなど実践的な研修内容を充実させ、校内研修との連動を図る。
- (2) 各学校において協働性を生かした校内研修・研究が推進されるよう訪問支援研修を行う。

#### 3 理科研修や資料提供を通し、教師の授業力向上及び学習環境づくりに寄与し、理科教育の充実を図る

### 【具体的な活動】

#### 1 教師として求められる資質、指導力の向上を図る研修

喫緊の教育課題に応じた研修、コミュニケーション能力の向上、指導力向上を図る研修などを実施する。

#### ◇初任者研修講座

目 的	教育公務員及び社会人としての自覚を高めるとともに、学習指導や学級経営に必要な基礎的・基本的知識や技能を習得することを目的に、教育公務員特例法 23 条の規定に基づいた実践的な研修を実施する。
-----	---

回	講 座 内 容	所 属	講 師		日 程
1	開講式・初任者への講話 教育公務員の服務	学校教育部 教職員課	部 長 指導主事		4月24日(火)
2	認め合い高め合う集団づくりの基本 メンタルヘルス	教育政策課	アドバイザー 指導主事	野中 信行	5月15日(火)
3①	小学校における水泳指導法	保健体育課 市内小・中学校	指導主事 学校体育指導員		6月12日(火)
3②	中学校における部活動指導	保健体育課	指導主事		7月17日(火)
4	信頼される教師を目指して	ハ ー モ ニ ア	代 表	中村 真理	7月3日(火)
5	人権教育の大切さ 道徳教育の進め方について	教育指導課	指導主事		7月31日(火)
6	確かな学力を育成する授業づくり 1	教育指導課	指導主事		7月31日(火)
7	学び続ける教師を目指して 1	教育研究所	指導主事		8月20日(月)
8	確かな学力を育成する授業づくり 2	教育研究所	指導主事		8月20日(月)
9	確かな学力を育成する授業づくり 3	教育研究所	指導主事		8月21日(火)
10	学び続ける教師を目指して 2	教育研究所	指導主事		8月21日(火)
11	教育の情報化・学校事故対応について	教育研究所 保健体育課	指導主事		9月11日(火)
12	よこすかを知る	教育研究所	非常勤講師		10月23日(火)

13	グループ代表授業 1	教育研究所	指導主事	11月6日(火)
				11月13日(火)
				11月20日(火)
14	グループ代表授業 2	教育研究所	指導主事	12月4日(火)
				12月11日(火)
				12月18日(火)
15	横須賀市の支援教育・児童生徒理解	支援教育課	指導主事	1月22日(火)
16	学び続ける教師として ～実践報告会・閉校式～	教育研究所	指導主事	2月19日(火)
17～18	選択研修			

#### ◇教職1年経験者研修講座

目的	児童生徒理解に基づいた教育実践について理解を深め、協働性を高めながら教師としての基礎的な資質向上を目指す。
----	---

回	講座内容	所属	講師	日程	
1	学び続ける教員であるために 教職員の服務	教育研究所 教職員課	指導主事	4月17日(火)	
2	「主体的・対話的で深い学び」につながる授業づくり	教育研究所	指導主事	6月5日(火)	
3	授業づくりで大切にしたいこと	関東学院 六浦小学校	スーパー バイザー	松永 昌幸	8月7日(火)
4	人権意識を高める・情報モラル	教育研究所	指導主事	他	8月7日(火)
5	1年間の実践の交流と振り返り	教育研究所	指導主事		1月11日(金)
6	選択研修 (夏季研修講座より)				夏期休業中
7	選択研修 (フロンティア研究発表会等)				未定

\*校内研修 10回

#### ◇教職6年経験者研修講座

目的	児童生徒理解に基づいた教科指導の充実を図り、協働性を高めながら、教師としての専門的な資質の向上を目指す。
----	--

回	講座内容	所属	講師	日程	
1	学び続ける教員であるために 教職員の服務	教育研究所 教職員課	指導主事	5月8日(火)	
2	校内研修の在り方・授業づくり	教育研究所	指導主事	6月8日(金)	
3	校内研究の推進	早稲田大学	教授	小林 宏己	7月11日(水)
4	実践の交流と振り返り	教育研究所	指導主事		1月15日(火)
5	選択研修 (フロンティア研究発表会等)				未定
6	選択研修 (市や県の研修講座より)				未定

\*校内研修 10回

## ◇中堅教諭資質向上研修講座

目的	個々の適性を伸ばし、教科指導、児童生徒指導等に関する指導力の向上を図るとともに、学力向上に向けての取組を考える。また、学年および学校運営における企画調整力を身に付ける。
----	--

回	講座内容	所属	講師		日程
1	中堅教諭として・教職員の服務	教育研究所 教職員課	所長 指導主事		4月27日(金)
2	人材育成の視点を持った組織の働き1	教育研究所	指導主事		6月1日(金)
3	人材育成の視点を持った組織の働き2	J T B 他	スタッフ		6月29日(金)
4	学力向上につながる授業づくり	早稲田大学	教授	田中 博之	8月1日(水)
5	ミドルリーダーとしての役割	市立学校	校長 総括教諭		9月7日(金)
6	校内研究の活性化	教育研究所	指導主事		10月19日(金)
7	児童生徒指導・保護者対応	支援教育課	指導主事		1月16日(水)
8	研究授業の実施と研究協議				7月～1月
9	他校授業参観				7月～1月
10	初任者グループ授業研究参加				10月～12月
11	教科指導員授業参観				7月～1月
12	実践交流と振り返り	教育研究所	指導主事		2月1日(金)
13	選択研修1(夏季研修講座より)				
14	選択研修2(夏季研修講座より)				

\*校内研修 11回

## ◇スキルアップ研修講座

目的	授業づくり、集団づくりの基本的な知識及び技能に関する実践的な研修を通して、教員としての資質や指導力の向上を図る。
----	--

回	講座内容	所属	講師		日程
1	「主体的・対話的で深い学び」のある算数・数学科の授業づくり	横浜市 教育委員会	指導教官	清水 誉志人	11月17日(土)
2	学ぶ喜びを感じる国語の授業	元十文字学園 女子大学	教授	松木 正子	12月8日(土)
3	「主体的・対話的で深い学び」のある社会の授業づくり	玉川大学	教授	谷 和樹	1月19日(土)

## ◇パワーアップ研修講座(達人シリーズ)

目的	様々な分野での実践事例をもとに、授業づくりにおけるポイント、日常の児童生徒指導のポイントなどを学び、教師の指導力向上を目指す。
----	---

回	講座内容	講師		日程
1	授業の達人に学ぶ「国語」	市内小学校	元校長	6月29日(金)
2	授業の達人に学ぶ「音楽」	市内小学校	元教諭	10月19日(金)
3	授業の達人に学ぶ「社会科」	市内小学校	元校長	11月16日(金)
4	授業の達人に学ぶ「理科」	市内中学校	元校長	11月30日(金)
5	授業の達人に学ぶ「算数」	市内小学校	元校長	1月25日(金)

### ◇パワーアップ研修講座（理科シリーズ）

目的	授業展開の工夫、実験を取り入れた授業づくり、実験器具の正しい使い方や事故防止などについて理解する。
----	---

回	講座内容	所属	講師	日程
1	学校訪問型 指導技術向上研修①	市内学校	教 諭 CST (コア・サイエンス・ティーチャー)	6月30日(金)
2	学校訪問型 指導技術向上研修②	市内学校	教 諭 CST (コア・サイエンス・ティーチャー)	9月13日(水)
3	学校訪問型 指導技術向上研修③	市内学校	教 諭 CST (コア・サイエンス・ティーチャー)	11月22日(水)
4	学校訪問型 指導技術向上研修④	市内学校	教 諭 CST (コア・サイエンス・ティーチャー)	12月20日(水)

### ◇パワーアップ研修講座（英語シリーズ）

目的	「英語教育推進リーダーによる指導力向上研修」の研修内容の授業実践の具体について理解する。
----	--

回	講座内容	所属	講師	日程
全5回	小・中学校「英語教育推進リーダーによる指導力向上研修」を生かした授業実践	教育研究所	指導主事	5月～3月

### ◇教育課題研修講座

目的	今日的な教育課題に関する実践的な研修を通して、教員としての資質や指導力の向上を図る。
----	--

回	講座内容	所属	講師	日程
1	学校現場に生かすアンガーマネジメント	一般社団法人アンガーマネジメントジャパン	代 表 佐藤 恵子	7月26日(木)
2	学力向上を目指した学習状況調査の分析	株式会社内田洋行	スタッフ	7月31日(火)
3	子どもの貧困の現状と対策	首都大学東京	教 授 阿部 彩	8月6日(月)
4	「主体的・対話的で深い学び」を生み出すために	横浜国立大学	名誉教授 高木 展郎	8月8日(水)

### ◇コミュニケーション研修講座

目的	教師として必要なコミュニケーションスキルを身に付け、学校における実践方法について理解を深め、指導力向上を図ります。
----	---

回	講座内容	所属	講師	日程
1	コミュニケーション研修講座1 子どもに寄り添えるコミュニケーションのあり方	ことばキャンプ	代 表 高取 しづか	8月6日(月)
2	コミュニケーション研修講座2 気持ちが変わるコミュニケーションのあり方	やまき心理臨床オフィス	代 表 八巻 秀	8月8日(水)



### ◇臨時的任用職員研修講座

目的	臨時的任用職員の指導力育成のため、学習指導、児童・生徒指導、学級経営等についての理解を深めます。
----	--

回	講座内容	所属	講師	日程
1	学級経営・子どもとの関係づくり	教育研究所	指導主事	4月26日(木)
2	サービス全般・情報セキュリティ	教職員課 教育研究所	指導主事	6月7日(木)
3	授業づくりと学習評価・評定	教育指導課	指導主事	7月10日(火)
4	児童・生徒指導	支援教育課	指導主事	10月26日(金)
5	わかりやすい授業を目指して	植草学園短期大学	主任教授 佐藤 慎二	11月27日(火)

### ◇養護教諭研修講座

初任者、1年・2年・6年・10年経験者を対象に実施している本研修は、神奈川県における教員のライフステージに即した研修体系を踏まえたものに対応しており、神奈川県立総合教育センターとの協定に基づき、県が実施する研修も選択しながら実施する形となっている。

それぞれの研修回数の中には、校内研修の実施及び研究協議等を行う内容を含み、校内におけるOJTの促進も図れる研修を構築している。

### ◇新任栄養教諭研修講座

栄養教諭の職務及び専門的知識等について理解を深めるとともに、食に関する指導に係る実践的指導力を身に付け、資質の向上を図るため、校内研修と神奈川県立総合教育センター等が実施する校外研修を位置づけている。

## 2 学校組織の活性化と人材育成を図る研修

職に応じた研修や、学校づくり、あるいは訪問支援研修を実施する。

### ◇初任者研修拠点校指導教員研修講座

目的	初任者を育てるために、拠点校指導教員の職務についての理解を深め、初任者研修の内容の充実と円滑な実施を目指す。
----	--

回	講座内容	所属	講師	日程
1	拠点校指導教員の役割	教育研究所	指導主事	4月3日(火)
2	初任者研修の現状とその対応	教育研究所	指導主事	6月19日(火)
3	発達障害を抱えた児童・生徒との関わり	国立特別支援教育総合研究所	上席総括研究員 笹森 洋樹	7月26日(木)
4	初任者研修の現状とその対応	教育研究所	指導主事	9月18日(火)
5	初任者グループ授業参観・協議会参加	教育研究所	指導主事	11～12月
6	初任者研修の成果と課題	教育研究所	指導主事	1月29日(火)

### ◇初任者研修校内指導教員研修講座

目的	初任者を育てるために、校内指導教員の職務についての理解を深め、初任者研修の内容の充実と円滑な実施を目指す。
----	---

回	講座内容	所属	講師	日程
1	校内指導教員の役割	教育研究所	指導主事	4月3日(火)
2	発達障害を抱えた児童・生徒との関わり	国立特別支援教育総合研究所	上席総括研究員 笹森 洋樹	7月26日(木)

### ◇新任総括教諭研修講座

目的	講義・協議を通して、学校運営の中核を担う学校運営推進担当者としての力量の向上を図る。
----	--

回	講座内容	所属	講師	日程
1	新任総括教諭としての役割	横須賀市教育委員会	学校教育部長 他	6月27日(水)

### ◇総括教諭研修講座

目的	組織的な学校運営を行うために、グループリーダーとして必要な資質や力量の向上を図る。
----	---

総括教諭は、学校づくり研修講座（5講座）教育課題研修講座（4講座）、支援教育研修講座（3講座）の12講座の中から2講座を選択して受講する。

### ◇学校運営基礎研修講座

目的	総括教諭の職務に対する理解を深め、学校運営に携わり、円滑に推進していくための力を高める。
----	--

回	講座内容	所属	講師	日程
1	学校運営における役割	市内中学校	校長	5月11日(金)
2	教育法規・教育課程編成	教育指導課	指導主事	7月6日(金)
3	自校を見つめる1	キッザニア東京	スタッフ	8月8日(水)
4	組織マネジメント・人材育成	教育研究所	指導主事	10月16日(火)
5	自校を見つめる2	キッザニア東京	スタッフ	11月30日(金)

### ◇校長・園長研修講座

目的	学校経営及び今日的な教育課題についての理解を深め、円滑な学校経営に必要な資質の向上を図る。
----	---

回	講座内容	所属	講師	日程
1	働き方改革 ～組織マネジメントとワークライフバランスを考える～	東レ経営研究所	主任研究員 渥美 由喜	10月30日(火)

### ◇副校長・教頭研修講座

目的	学校経営及び今日的な教育課題についての理解を深め、円滑な学校経営に必要な資質の向上を図る。
----	---

回	講座内容	所属	講師	日程
1	働き方改革 ～組織マネジメントとワークライフバランスを考える～	東レ経営研究所	主任研究員 渥美 由喜	10月30日(火)

### ◇新任校長研修講座

目的	校長の職務について理解を深めるとともに、指導力及び経営能力の向上を図る。
----	--------------------------------------

回	講座内容	所属	講師	日程
1	校内研究の活性化と校長の役割		学校教育アドバイザー 北 俊夫	12月7日(金)

### ◇新任教頭研修講座

目的	自校の学校経営を円滑に推進するために必要な資質の向上を図る。また、校種の異なる学校で体験研修を行う。職員や子どもたちの動きを体感しながら、学校経営及び今日的な教育課題についての理解を深める。
----	---

回	講座内容	所属	講師	日程
1	教頭としての役割と実務 教頭職における校務情報化	市内小学校 市内中学校 教育研究所	校長 教頭 指導主事	4月13日(金)
2,3	異校種研修			6月～12月
4	選択研修(夏季研修講座より)			夏期休業中
5	選択研修(夏季研修講座より)			夏期休業中

### ◇学校づくり研修講座

目的	組織的な学校づくりのために重視される課題について理解を深める。
----	---------------------------------

回	講座内容	所属	講師	日程
1	学校現場における業務改善	学校マネジメント コンサルタント	妹尾 昌俊	7月26日(木)
2	学校事故対応を考える	日本女子大学	教授 坂田 仰	7月30日(月)
3	学校改善につながる学校評価	山梨大学	教授 日永 龍彦	7月31日(火)
4	組織で取り組む学力向上	高知県教育委員会 スーパーバイザー	元大谷小学校 校長 西留 安雄	8月6日(月)
5	新学習指導要領に向けた カリキュラムマネジメント	白梅学園大学 大学院	特任教授 無藤 隆	8月7日(火)

### ◇教職員支援研修・訪問支援研修 教育研究所指導主事が学校へ訪問して研修を実施する

サポート研修	学級づくりや授業づくりの総合的な指導と支援を行う。
校内研修ファシリテート	ワークショップ型授業研究協議会を中心に、授業研究会活性化等の支援を行う。

### 3 理科の学習環境の充実

#### (1) 理科研修

①理科教育研修講座 (教員対象の理科関係研修講座 年間 10 回)

#### ◇理科基礎技術研修講座

回	講座内容	所属	講師		日程
1	生物の飼育と授業づくり ～カイコ～	自然・人文博物館	学芸員	内船 俊樹	5月11日(金)
2	生物の飼育と授業づくり ～メダカ～	教育研究所	指導主事・ 非常勤職員		5月23日(水)
3	自然観察会 ～校庭で見られる植物～	自然・人文博物館	学芸員	山本 薫	6月8日(金)
4	はじめての観察・実験 ～安全な指導に向けて～	教育研究所	指導主事		7月24日(火) 7月25日(水) 7月30日(月) 8月7日(火)
5	生命の誕生と生命の連続性 ～先生自身も考える生命～	日本科学未来館	科学コミュニケ ーター	宗像 恵太	8月9日(木)
6	自然観察会 ～相模湾の生き物～	自然・人文博物館	学芸員	萩原 清司	8月10日(金)
7	自然観察会 ～観音崎で見られる地層～	自然・人文博物館	学芸員	柴田 健一郎	11月2日(金)

#### ◇小学校・中学校理科教材研究講座

回	講座内容	所属	講師		日程
1	やってみよう観察実験 ～楽しく学ぶワークショップ～	株式会社ヤガミ	スタッフ		8月1日(水)
2	教材教具の活用と実践 ～新学習指導要領を見据えて～	株式会社島津理化	スタッフ		8月8日(水)

#### ◇科学教養講座

回	講座内容	所属	講師		日程
1	防災気象情報の活用と横須賀の気象	横浜地方気象台	土砂災害気象官 予報官	稲葉 修 伊藤 利雄	8月6日(月)

#### (2) 児童生徒の学習意欲を向上させる観察・実験のための理科室整備

##### ①実験観察教材・情報の提供

- ・生物教材の維持管理 (微小生物、メダカ等) を行う。
- ・生物教材の斡旋、提供 (ジャガイモ、サツマイモ、カイコ、堆肥等) を行う。
- ・実験教材の研究開発、情報提供、「理科教材展」(常設展示) の展示を行う。
- ・理科実験室、理科機器の貸し出しを行う。
- ・実験観察に関する情報提供・協力をを行う。

##### ②教育情報センターホームページ内の理科関係データ更新・追加

- ・イントラネット 「理科なび」
- ・インターネット 「三浦半島の植物」「三浦半島の地層・地質」「三浦半島の野鳥」

##### ③不要薬品回収事業

##### ④「薬品管理マニュアル」(平成 30 年 3 月配付) の周知と活用を進める。

#### (3) 教員の指導力および児童生徒の学力向上を図る事業の実施

##### ①サイエンスサマー2018 の実施

##### ②土曜科学教室の実施

## 調査研究担当

---

### 【目標と方針】

- 1 教育に関する専門的及び技術的事項の調査・研究を推進し、その成果を還元する
- 2 市内外の教育に関する研究や資料、研修図書等を収集し、発信する
- 3 研究会での研究を推進し、その成果を還元する
- 4 学校における「教育の情報化」を推進する
  - (1) 指導場面における「教育の情報化」につながる研修を充実させる。
  - (2) 校務処理場面における「教育の情報化」につながる研修を充実させる。

### 【具体的な活動】

#### 1 他機関との連携による研究及び資料収集

- (1) 教育研究所連盟
  - ①全国教育研究所連盟、関東地区教育研究所連盟の諸機関との連携による情報収集、調査研究
  - ②神奈川県教育研究所連盟の諸機関との連携
    - ・神奈川県立総合教育センター及び政令市、中核市の教育研究所で構成する5センターで連携し、教育課題に関する情報交換を行う。
- (2) 横浜国立大学教育学部附属教育デザインセンターとの連携
  - ・学力向上、評価等について連携して研究を進める。

#### 2 教育に関する資料・情報の収集・発信

- (1) 授業づくりのために役立つ指導案や教材教具などの収集・発信
  - ・カリキュラムセンターとしての機能の充実を図る。
- (2) 教育研究所図書資料室の機能の充実
  - ①研修図書の購入
  - ②図書資料の提供と貸し出し、閲覧の充実
    - ・教科等のコーナー毎の図書資料を充実させる。
    - ・新刊本等の紹介をする。
    - ・教育関係雑誌・新聞の購入をする。
    - ・教材用ビデオ・DVDのライブラリーを設置する。
    - ・市立学校の学校要覧・研究紀要等の資料を収集する。
    - ・研究会、研究会の紀要を配架する。
    - ・他県他市の資料を収集、配架する。
  - ③その他の資料
    - ・教具的民俗資料
    - ・教育用教科書【江戸、明治、大正、昭和戦前期】

#### ④教科書センター

- ・教科書見本（小・中・高等学校用教科書及び学校教育法附則第9条に基づく図書）を置く。
- ・教科書目録、学習指導要領及び学習指導要領解説を置く。
- ・教科書採択に係る教科書展示会を行う。

#### ⑤レファレンスサービス（図書資料・情報に関する問い合わせへのサービス）

#### ⑥資料提供（平成30年度刊行予定の定期刊行物）

- ・「教育研究所要覧 平成30年度版」
- ・「教育研究所所報 80号」

### (3) 教育情報センターの充実（教育情報の蓄積、共有化）

- ①イントラネット（学校限定）での情報発信
- ②インターネットでの情報発信

## 3 研究会等による教育課題に対する研究とその成果の発信

### (1) 7研究会による研究

- ・それぞれの教育課題について実践的・実証的な研究に取り組み、その成果を発信する。

### (2) 長期研究員による研究

- ・杉本奈々子研究員（長井小学校教諭）により、「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」を研究テーマとして位置づけ、研究を行う。その成果については、本年度末に発表する。

## 4 学校における「教育の情報化」の推進に係る各種研修

### (1) 指導場面における「教育の情報化」の推進に係る研修

#### ①ICT活用実践研修講座（選択研修）

- ・対象 小、中、高、特の教職員
- ・目的 情報教育上、必要な基礎的知識及び技能に関する具体的内容を取り上げ、指導力の向上とともに教育の情報化の推進を図る。

回	講座名	講座内容	日 時	会 場
1	ICT活用実践研修講座①	PC教室を活用しよう(小学対象)	7月26日(木) 9:30~12:00	教育研究所 情報研修室
2	ICT活用実践研修講座②	ICT活用の実践から学ぶ	7月30日(月) 9:30~12:00	教育研究所 第2研修室
3	ICT活用実践研修講座③	初めてのICT活用	7月30日(月) 13:30~16:00	教育研究所 情報研修室他
4	ICT活用実践研修講座④	分かりやすい授業づくりのための教科指導におけるICT活用	8月8日(水) 13:30~16:00	教育研究所 第1研修室
	わかる授業のためのICT活用研修講座	ICT機器の効果的活用 デジタル教材の効果的活用	【訪問研修】 研修希望者と相談して決定	市内各学校

(2) 校務処理場面における「教育の情報化」の推進に係る各種研修

①指定研修

- ・対象 小・中・特の新任の教頭
- ・目的 校務支援システムの操作を習得する。

回	講座名	講座内容	日 時	会 場
1	校務情報化研修講座① (新任教頭研修講座①を含む)	新任教頭対象研修 新任教頭向けの操作研修	4月13日(金) 11:10～ 12:00	教育研究所 情報研修室

②選択研修

- ・対象 小・中・特の全職員
- ・目的 校務支援システムの基本操作を習得する。

回	講座名	講座内容	日 時	会 場
1	校務情報化研修講座②	評価担当者等対象者研修 通信簿作成関係の操作方法の 研修	7月11日(水) 15:45～ 7月17日(火) 16:45 7月18日(水)	教育研究所 情報研修室
2	校務情報化研修講座③	管理職対象者研修 年度末から新年度にかけての 操作方法の研修	2月15日(金) 10:00～ 2月20日(水) 11:30 2月22日(金)	教育研究所 情報研修室
3	校務情報化研修講座④	教務等対象者研修 指導要録作成および卒業処理 関係の操作方法の研修	2月15日(金) 15:45～ 2月20日(水) 16:45 2月22日(金)	教育研究所 情報研修室
4	校務情報化のための ICT 活用研修講座	校務支援システム活用研修 研修希望者と相談して決定 学校ホームページの活用 研修希望者と相談して決定	【訪問研修】 研修希望者と相談して決定	市内各学校

## 管理運営係

---

### 【目標と方針】

#### 1 教育研究所業務の円滑な事務事業・連絡に努める

- (1) 適正で確実な予算執行に努める。
- (2) 所内各担当及び関係各課との円滑な連絡調整に努め、的確な情報収集・伝達・作業依頼及び集約等を行う。
- (3) 法令遵守及び的確な事務処理方法について率先して取り組み、効率的に業務を進める。

#### 2 施設の円滑な管理・運営に努める

- (1) 所内外の環境整備に努め、安心・安全な施設管理を行う。

### 【具体的な活動】

#### 1 所内の円滑な事務事業及び予算執行調整・連絡

- (1) 教育研究所全体の予算執行の的確な管理を行う。
- (2) 教育委員会定例会及び市議会に関する情報収集・伝達・作業依頼及び集約等を行う。
- (3) 関係各課との円滑な連絡調整を図り、各種報告、連絡、書類作成及び発信事務の遅滞なき履行を図る。
- (4) 事務及び財務等に関する規程を周知し、業務全般のコンプライアンスについて徹底を図り、効率的な事務処理を率先して行う。

#### 2 施設の円滑な管理・運営

- (1) 所内外全般の環境整備及び美観維持に努める。
- (2) 施設の工事及び修繕を円滑に行うため、所内外における連絡調整を綿密に行う。
- (3) 必要に応じて研修用備品等の更新を行う。また、棚卸を行い不要な物品を適正に処分する。



## 教育政策課 教育情報システム室

---

### 【目標と方針】

- 1 学校情報基盤を保守管理し、学校における教育の情報化を推進する。
  - (1) よこすか教育ネットワーク (YKNet) 環境の保守管理。
  - (2) 各学校に配備している ICT 機器の保守管理。
  - (3) 利用者 ID、パスワードの管理。
  
- 2 横須賀市教育情報センターホームページ等を保守管理し、教育委員会内外への情報発信を推進する。

### 【具体的な活動】

#### 1 学校情報基盤の保守管理

- (1) よこすか教育ネットワーク環境の稼働を維持するため、サーバ類の更改、保守管理を行う。
- (2) 教育用パソコン、校務用パソコン等の調達業務と保守管理を行う。
- (3) 校務支援システム関係
  - ・校務支援システム事業者と調整し、契約事務を行う。
  - ・教職員・児童生徒の情報を登録し、名簿管理を支援する。

#### 2 横須賀市教育情報センターホームページ等の保守管理

- ・横須賀市教育情報センター及び教育委員会ホームページの保守管理
- ・「よこすかスクールネット (市立学校のホームページ集)」の保守管理

## 6 沿革

昭和	23年 9月 1日	横須賀市立田浦中学校内に創設
	24年 6月 17日	横須賀市坂本町 1-19 に移転
	26年 9月 15日	教育相談室を開設
	26年 10月 2日	神奈川県下教育研究所連絡協議会を担当開催・加盟
	28年 11月 16日	視聴覚教材ライブラリーを開設 (58年度中央図書館に移管)
	31年 7月 1日	教科書センターを開設
	36年 4月 1日	理科教育センターを開設 (60年度理科教育研究室に改称)
	39年 4月 1日	「横須賀市教育研究所条例」施行
	39年 10月 20日	『研究所月報』創刊号を創刊
	44年 3月	『戦後横須賀教育史』を創刊
	55年 11月 29日	創立 30 周年記念式典 新教育研究所建設構想確定
	59年 4月 1日	学校・学級経営相談を開設 ビデオテープコーナーを整備
	60年 1月 4日	横須賀市久里浜 6-14-3 (現在地) に新築移転開所
	60年 4月 1日	電話相談を開設 第一回研究発表会を開催
平成	2年 4月 1日	情報教育研究室を開設
	3年 4月 1日	訪問相談を開設
	6年 3月	『横須賀市教育史』を刊行
	6年 4月 1日	専任所長制となる (4月) 学校・学級経営相談を新設
	7年 4月 1日	『教育研究所月報』を A 判化・マークをカラー化
	8年 10月	情報教育広域連携システム導入
	9年 7月 7日	適応指導教室を開設
	9年 9月 26日	教育情報センター・ホームページを開設、所内 LAN を整備
	10年 12月 4日	第 45 回神奈川県教育研究所連盟研究発表大会を開催
	11年 9月 1日	教育研究所創立 50 周年記念誌を刊行、記念展示会を開催
	11年 9月 22日	学校インターネットの研究開始
	11年 10月 1日	学校インターネットアドバイザー事業開始
	12年 9月 1日	中学校全校がインターネットで接続
	13年 4月 1日	教員基本研修事業を実施
	13年 12月 10日	地域イントラネット事業完了
	14年 1月 4日	教育情報デジタル化と教育資料データベース化事業開始
	14年 4月 1日	3セクション制に移行、教育相談セクションは市総合福祉会館 4 階に移設
	15年 8月	市内各小・中学校パソコン教室に 42 台を設置完了
	15年 9月 2日	エルネット (教育情報衛星通信ネットワーク) 設備
	16年 3月 31日	学校インターネット事業終了
	16年 4月 1日	スクールデジタルコンテスト事業開始
	16年 7月 1日	「スペースゆうゆう坂本」開設
	17年 4月 1日	学校インターネットアドバイザー事業 (市予算) を実施
	17年 4月 1日	授業力向上支援相談員派遣事業を開始
	18年 4月 1日	学校インターネットアドバイザー事業から IT 学習サポート事業に移行
	20年 4月 1日	教育相談事業がこども育成部こども青少年支援課に、不登校対策を学校教育課に移管
	20年 4月 1日	調査研究セクション新設
	21年 3月	市内 37 小学校の全普通教室に校内 LAN、PC、プロジェクター等を整備
	21年 4月 1日	教育情報担当課新設、担当課長就任
	22年 4月 1日	セクション制を廃止、授業力向上支援相談員を指導力向上学級改善支援員と改称

平成 22年 9月	市内10小学校、24中学校、2特別支援学校の全普通教室に校内LAN、PC、プロジェクター等を整備
23年 3月	『教育研究所月報』を廃刊
23年 4月 1日	指導力向上学級改善支援員派遣事業を支援教育課に、学校教育賞、研究会、教育史を総務課教育政策担当に、学校図書館活性化事業、学校図書館業務を教育指導課に移管 校務支援システム運用開始、総務・ICT 基盤整備、校務支援システム運用・推進、研修・研究・教育の情報化推進の3班体制開始、よこすか教師塾開講
24年 4月 1日	係制への移行に伴い、研究・研修担当、ICT活用推進係、管理運営係を設置 総務課教育政策担当から教育史が移管
24年 4月 1日	教育研究所65周年記念誌の刊行準備、学校教育賞が総務課教育政策担当から移管 学校・学級経営相談は子ども青少年支援課へ移管
26年 1月	65周年誌発刊、市内23校PC教室・図書室用PCの更改
26年 3月 31日	情報化支援員事業が終了
26年 4月 1日	ICT活用推進係を2つに分け、研修班、調査研究班、学校情報基盤整備係、管理運営係の4部署で運営を始める
27年 4月 1日	学校情報基盤整備係が総務課付となり教育情報システム室と改められた。それに伴い、研修班、調査研究班、管理運営係の3部署で運営を始める。
27年10月13日	第62回神奈川県教育研究所連盟研究発表大会を開催
28年 3月 31日	6つの研究委員会は、2年間の研究を終了
28年 4月 1日	研修班、調査研究班、管理運営係の3部署で運営を始める。教育情報システム室は、2年目を迎える。
28年8月 12月～1月	教育公務員特例法の一部を改正する法律により、基本研修等の研修体系の見直しを図る。 小学校9校と中学校及び特別支援学校の普通教室用PCをタブレット型に変更する。
29年 4月 1日	研修班、調査研究班の名称を、それぞれ研修担当、調査研究担当に改称
30年 4月 1日	総務課教育情報システム室の事務分掌を、教育政策課が所管する。

## 7 業務分担

所 長	管理・運営，組織，関係機関連絡調整等
主査指導主事	研修に関すること，連絡調整等
〃	調査研究，教育の情報化に関すること，連絡調整等
係 長	管理運営に関すること，連絡調整等
指導主事	初任者研修，拠点校・校内指導教員研修等
〃	基本研修，外国語活動研修等
〃	基本研修，教育課題研修等
〃	調査研究，教育の情報化に関すること等
〃	調査研究，教育の情報化に関すること，理科に関する研修等
指導主事助手	研修に関すること等
主 任	庶務一般，予算・決算及び契約・支出関係事務
〃	管理運営，予算・決算及び契約・支出関係事務
非常勤職員	研修補助，よこすか教師塾等
〃	情報教育，研修補助等
〃	庶務，管理，研修事務全般等
〃	理科教育の教材教具の整備，よこすか教師塾等
〃	教育情報化支援，調査研究補助等
〃	教育情報化支援，調査研究補助等

// 教育史資料収集, 図書資料整備, よこすか教師塾等

臨時職員 研修事務全般等

// 図書資料整備, 研修補助等

// 施設管理運営等

長期研究員 長井小学校教諭

【教育政策課 教育情報システム室】

室長 教育情報基盤整備及び校務支援システムに関すること, 連絡調整等

主任 校務支援システム, 教育用PC・校務用PC, 普通教室ネットワーク等

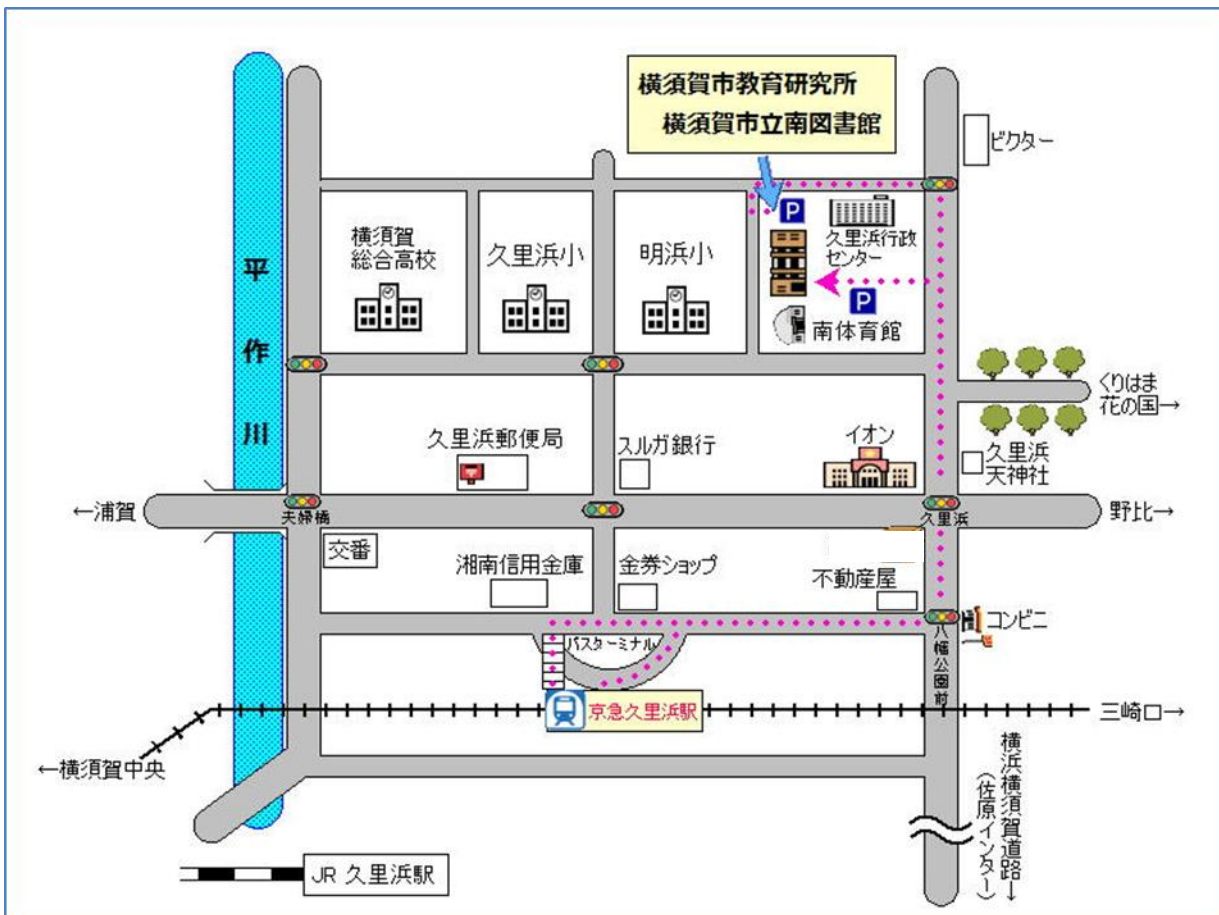
// 校務支援システム, 対外業務, ネットワーク管理等

非常勤職員 教育情報データ整理

【教育指導課所属】

非常勤職員 外国語活動AD

// //



《 交通案内 》 ●京浜急行久里浜駅下車 徒歩 10分 ●JR 横須賀線久里浜駅下車 徒歩 13分



YOKOSUKA CITY  
SINCE 1907



横須賀が好き!

---

平成 30 年度 (2018 年度)

## 要 覧

編集・発行 横須賀市教育研究所  
〒239-0831 横須賀市久里浜 6-14-3

TEL 046-836-2443

FAX 046-836-2445

URL <http://www.edu.city.yokosuka.kanagawa.jp>

E-mail [admini@kenkyu.yknet.ed.jp](mailto:admini@kenkyu.yknet.ed.jp)

代表者 山崎 亨